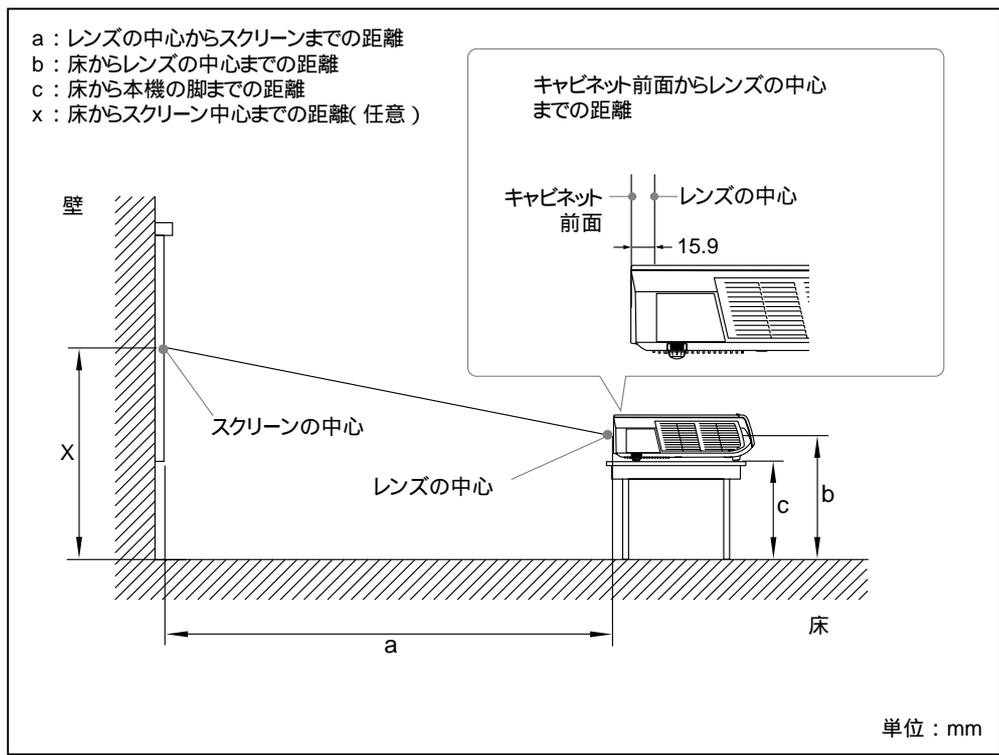


床置き、フロント投影



(信号設定メニューの「アスペクト」が「フル2」のとき)

		単位:mm									
SS		40	60	80	100	120	150	180	200	250	300
a	N	1260	1920	2570	3230	3880	4870	5850	6500	8140	9780
	M	1460	2220	2970	3720	4480	5610	6740	7490	9370	11260
b		x-257	x-385	x-513	x-642	x-770	x-963	x-1155	x-1284	x-1605	x-1925
c		x-318	x-446	x-575	x-703	x-831	x-1024	x-1216	x-1345	x-1666	x-1987

$a(N) = \{ (SS \times 23.3 / 0.7292) - 46.6 \} \times 1.025$
 $a(M) = \{ (SS \times 28.171 / 0.7292) - 45.650 \} \times 0.975$
 $b = x - (SS / 0.7292 \times 4.68)$
 $c = x - (SS / 0.7292 \times 4.68 + 61.2)$

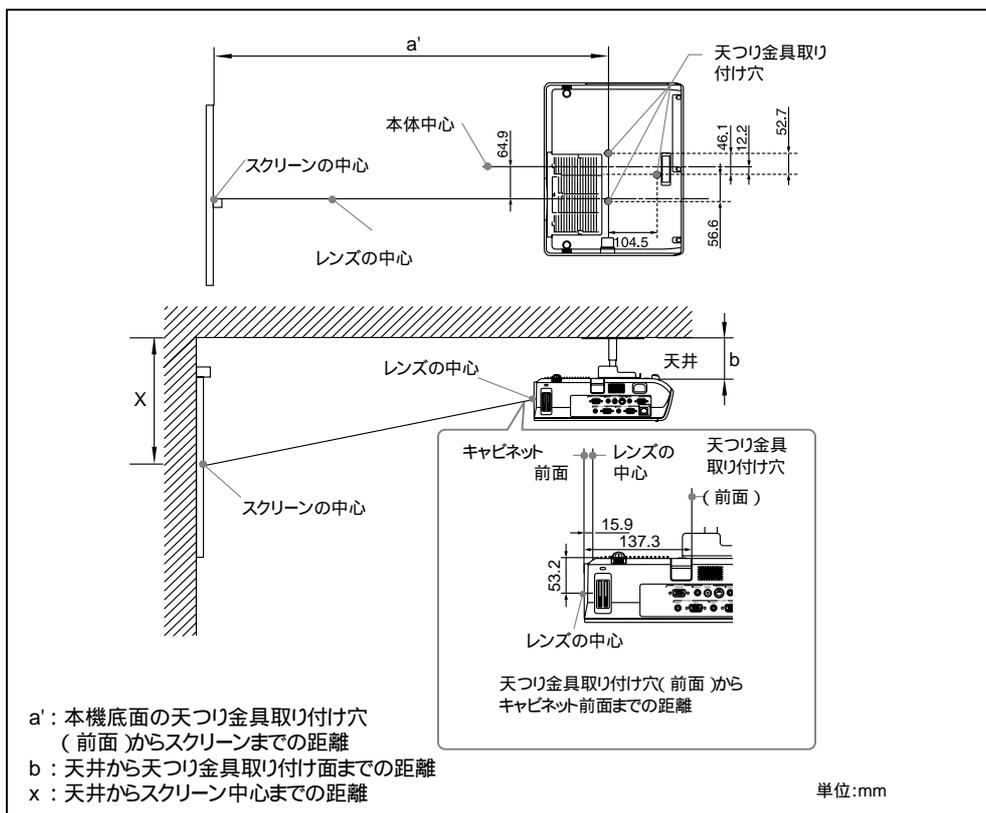
ご注意

- ・ 投影画面サイズは、信号設定メニューでアスペクトが「フル2」に設定されている場合のサイズです。「フル2」以外に設定されている場合、上下または左右に黒枠が表示されます。
- ・ 信号設定メニューのアスペクトが「4:3」に設定されている場合、投影される画面サイズ(対角)は「フル2」の場合に比べて約84%となります。
- ・ 信号設定メニューのアスペクトが「16:9」に設定されている場合、投影される画面サイズ(対角)は「フル2」の場合に比べて約99%となります。

表および計算式のアルファベットは以下の意味を示します。

- SS : スクリーンサイズ対角(型)
 a : レンズの中心からスクリーンまでの距離
 b : 床からレンズの中心までの距離
 c : 床から本機の脚までの距離
 x : 任意
 N : 最小値
 M : 最大値

天井つり、フロント投影



本機を天井からつり下げて設置する場合の設置例を示します。
 天井つりの場合は、ソニー推奨のプロジェクターサスペンションサポートをご使用ください。
 設置について詳しくは、お買い上げ店またはテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。
 設置寸法については、下記の表をご覧ください。

(信号設定メニューの「アスペクト」が「フル2」のとき)

		単位:mm									
SS		40	60	80	100	120	150	180	200	250	300
a'	N	1390	2040	2700	3350	4010	4990	5970	6630	8260	9900
	M	1580	2330	3090	3840	4590	5720	6850	7610	9490	11370
x		b+310	b+438	b+567	b+695	b+823	b+1016	b+1208	b+1337	b+1658	b+1979
b		任意									

$$a'(N) = \{ (SS \times 23.3 / 0.7292) + 75.145 \} \times 1.025$$

$$a'(M) = \{ (SS \times 28.171 / 0.7292) + 75.75 \} \times 0.975$$

$$x = b + (SS / 0.7292 \times 4.68 + 53.2)$$

ご注意

- ・投影画面サイズは、信号設定メニューでアスペクトが「フル2」に設定されている場合のサイズです。「フル2」以外に設定されている場合、上下または左右に黒枠が表示されます。
- ・信号設定メニューのアスペクトが「4:3」に設定されている場合、投影される画面サイズ(対角)は「フル2」の場合に比べて約84%となります。
- ・信号設定メニューのアスペクトが「16:9」に設定されている場合、投影される画面サイズ(対角)は「フル2」の場合に比べて約99%となります。

表および計算式のアルファベットは以下の意味を示します。

SS : スクリーンサイズ対角(型)

a' : 本機底面の天つり金具取り付け穴(前面)からスクリーンまでの距離

b : 天井から天つり金具取り付け面までの距離

x : 天井からスクリーン中心までの距離

N : 最小値

M : 最大値